

# 【 東北電力管内用「節電行動計画」作成マニュアル 】



## 節電行動計画

事業所名 パーラー〇〇〇〇  
責任者名 節電 一郎

私たちは、停電回避のために7月から9月の3ヶ月間ピーク電力を20%以上節電致します。  
遊技中の皆様には、ご迷惑をお掛けして大変申し訳ございません。

節電計画及び実績	7月	8月	9月
①③④ 営業中の節電合計	$\Delta 13 + \alpha$ %	$\Delta 13 + \alpha$ %	$\Delta 13 + \alpha$ %
② 休業による節電	$\Delta 10$ %	$\Delta 10$ %	$\Delta 10$ %
①②③④ の節電合計	$\Delta 23 + \alpha$ %	$\Delta 23 + \alpha$ %	$\Delta 23 + \alpha$ %
節電計画及び実績	$\Delta$ %	$\Delta$ %	$\Delta$ %

① 6つの基本アクションを必ず実行します。			全体に対する 節電効果	実行チェック
照明	外壁照明の終日消灯		1.0%	<input type="checkbox"/>
	ネオン、看板、電光掲示板等照明の消灯		1.5%	<input type="checkbox"/>
	ホール内の間接照明を点けない		1.0%	<input type="checkbox"/>
	自販機の照明を24時間消灯		0.3%	<input type="checkbox"/>
	ホール内の照明50%以上を間引き		4.2%	<input type="checkbox"/>
空調	エアコンの設定温度を2度上げる		5.0%	<input type="checkbox"/>
② 業界全体で決めたルールに従い輪番休業を実施致します。			業界全体での 節電効果	
休業	東北電力管内のホールが、地域ごとに複数の事業者で交代で休業する。(平日輪番休業月2日で10% 月3日で15%削減)		10.0%	<input type="checkbox"/>
③ さらに節電効果が大きい以下のアクションを実行致します。			全体に対する 節電効果	
照明	LEDの導入		%	<input type="checkbox"/>
エレベーター等	エレベーター間引き		%	<input type="checkbox"/>
	エスカレーター24時間停止		%	<input type="checkbox"/>
空調	遮熱塗料、断熱材、フィルムの導入		%	<input type="checkbox"/>
	空調の清掃(フィルター、室外機フィン清掃)		%	<input type="checkbox"/>
	壁面や屋上緑化、よしずの導入		%	<input type="checkbox"/>
その他	自販機の冷却時間短縮		%	<input type="checkbox"/>
			%	<input type="checkbox"/>
④ メンテナンスや日々の節電努力を致します。			全体に対する 節電効果	
照明	使用していないエリア(事務所、会議室等)の消灯を徹底		%	<input type="checkbox"/>
空調	送風機、扇風機の設置		%	<input type="checkbox"/>
コンセント動力	電源はコンセントから抜く(待機電力)		%	<input type="checkbox"/>
その他	デマンド監視装置の導入		%	<input type="checkbox"/>
	クールビズの推進		%	<input type="checkbox"/>
			%	<input type="checkbox"/>
			%	<input type="checkbox"/>

① 合計  
**13** %  
この項目で  
13%以上

全て実施で  
13%削減。

② 合計  
**10** %

10%と記入

店舗で計算して記入。  
分からなければ節電  
ホームページ Q&A (参考値)  
参照。

③④合計  
 **$\alpha$**  %

さらに積極的に  
取り組む事項を記  
入。数値が不明な  
場合は節電ホーム  
ページの Q&A (参  
考値) を参照。

以上の行動で7月～9月の3ヶ月間節電を実施致します。

店舗名 パーラー〇〇〇〇

この欄は各月の実績を記入しますので、電力会社から届く請求書等に記載されている  
最大需要電力(kW)で計算(下記参照)して下さい。(※使用電力量(kWh)ではありません。)  
また、必ず昨年(前年度)の7月から9月の電力会社からの請求書内容を把握しておいて下さい。  
(不明な場合は電力会社へ問い合わせして下さい。)

### ◎計算方法

$$7\text{月の場合} = 100 - \left( \frac{\text{「今年7月の最大需要電力(kW)」}}{\text{「昨年7月～9月の最大需要電力」のうち最も高い数値(kW)}} \times 100 \right) + 10(\text{休業分})$$